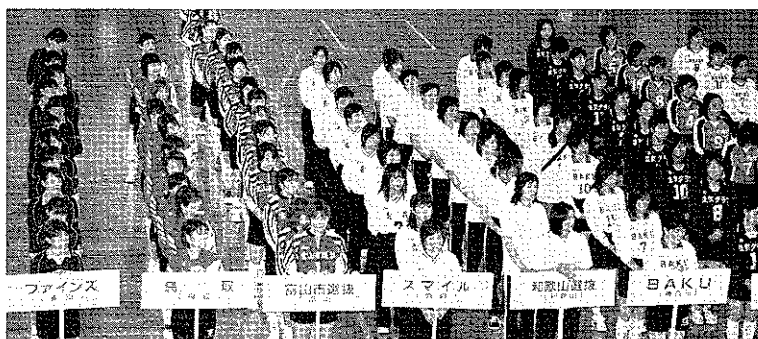


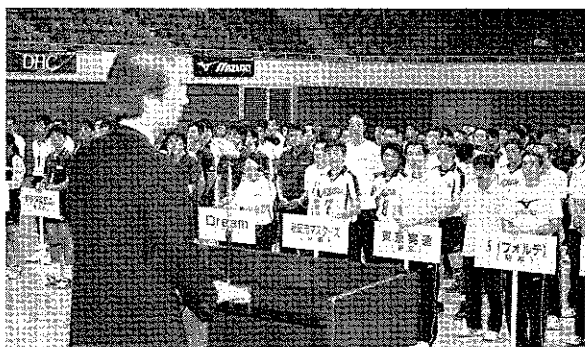
# TOYAMA Volley Ball Association News

平成18年3月 Vol.8  
発行 / 富山県バレーボール協会

## 日本スポーツマスターズ2005 富山大会



2005.9.23~26  
(朝日町、入善町、黒部市)



### 日本スポーツマスターズを 振り返って

富山県バレーボール協会 副理事長 奥村 祐年

このマスターズ大会は、平成13年宮崎県都市で第1回が開催された。第5回の本県開催は、当初、黒部市・入善町・朝日町が合併し、新黒部市としての記念大会と位置づける予定であったが、合併に至らず一市二町で開催することになった。前回開催の福島大会の視察を参考に、47都道府県+開催県1の男女計96チーム(1,496名)の実施計画を作成するにあたり、県協会と開催地協会及び開催市町行政関係者で実行委員会を立ち上げ開催準備にあたった。

今回は開始式を、各会場(4会場)で行い、それぞれの開催地市長、町長に歓迎のことばをいただき選手の歓迎に花を添えた。

また、朝日町会場ではマスターズシンボルメンバ―の大林素子氏を迎え、バレーボール教室を開催し、子供たちに熱心な指導を仰ぎ、選手も教室を観戦することができ大変盛り上がった。

大会運営にあつては、開催地協会、住民の方々、ボランティア及び体育指導委員の方々が、会場内外で献身的に活動していただいたことが大会成功の大きな要因である。

特に入善町会場では、連日、地区体協の住民の方々総出でチームの応援に当たっていただき、過去にない盛り上がりであった。

応援に駆け付けてくれた観衆も、9人制バレーボールの醍醐味とマスターズ大会ならではの往年のプレーヤーの素晴らしいプレーを充分味わっていたと思う。

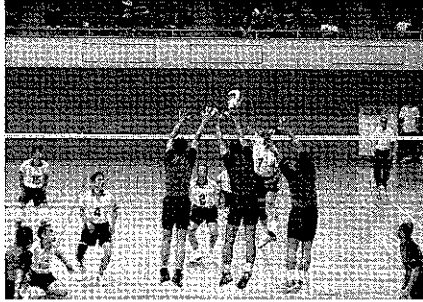
本県代表チームの試合結果は、男子の富山県選抜Aと女子の富山市選抜が予選グループ戦を勝ち抜き、決勝トーナメント戦に望んだが、残念ながら勝ち進むことはできなかった。年々レベルが上がっていることを実感する。今後の強化対策を考えたい。

# マスターズ大会に参加して

富山県選抜(男子) 平井 肇

私たちのチームは、県予選の激戦を勝ち抜いて地元開催(9月)の本大会に2チーム参加することができました。メンバーは、県内各地から高田監督の一声で参加してきたかつての迷選手? 35名(小中高校の指導者やバレーボール中毒者)です。毎週土曜日の練習にはおじさんたちだけでなく中学・高校・一般で活躍している選手も参加してくれました。若者はおじさんたちのプレーを見て「すげえー」と思い、おじさんたちは「まだまだ負けられない」とお互い切磋琢磨してきました。バレーボール人口が減っている近年ですが、土曜日の体育館はいつも熱気を浴びていました。

迎えた本番では、富山県選抜Aは目達原自衛隊(佐賀)とフルセットの末、決勝トーナメントへ駒を進めました。昨年ベスト8の強豪岡山クラブと対戦し、力を出し切れずに敗れました。富山県選抜Bは足利市役所クラブ(栃木)そして雲仙クラブ(長崎)に敗れ残念ながら予選敗退となりました。おじさんたちは、次回大会(広島)目指して練習を開始しています。おじさんたちの背中を見てバレーボールが増えることを期待して。



富山市選抜(女子)主将 前田佳哉子

マスターズを振り返って一番思うことは残念! まだやれたはず、ということ。富山県で開催されるということで選抜チームを作りました。試合で顔を合わせていても今回しゃべるのは

初めてとか、初めて名前を知る人など一からのスタートだったと思います。それでも目標があるチームだから週2回の練習が始まると少しづつ距離がせばまっていったように思います。日帰りで長野に練習試合にいったりして、各自がチームを持っているので、週4回の練習になる人も少なくありませんでした。

みんなが頑張ってきたからこそもっとできたはず!と終わって悔やむ気持ちがあったのも確かです。でも、全国各地から集まってきたチームと対戦できたり、試合を観戦できてかけがえのない経験をさせていただいたと感謝の気持ちでいっぱい。この経験を絶対次に生かしていきたいと思っています。



氷見クラブ 林 千昭

地元で開催される日本スポーツマスターズ2005に出場でき光栄に思っています。思い起こせば県予選会では、白熱した試合が続き、選手一丸となって頑張った成果だと思えます。その勢いを本番まで持ち続け、発揮できれば良い結果が得られたと思えますが、マスターズ大会のレベルの高い一勝の壁を越えることは出来ませんでした。

予選リーグでは二試合戦いましたがどの試合もフルセットの末、惜しくも涙をのみました。このとき、日頃の練習とチームワークの大切さを痛感しました。また、一人ひとりの意識を高めることができたことが収穫でした。今後も出場目指して頑張ります。

この大会に向けて支援してくださった皆様に感謝いたします。

## V1リーグを終えて



KURUBE アクアフェアリーズ 監督 三木 恵

毎年1月から2月に行われているV1リーグに今年監督として臨むこととなりました。今まではコーチとしてチームに携わってきたのですが立場が違っていると断りに迷いなかなか決断できなかったことが多々ありました。コーチの時には考えもしなかった選手やチームの将来のこと、そこに今をどう繋げていくか? アドバイザーとしてチームを支えてくださった浜田さんに導かれながら、良きスタッフに助けられながらリーグを終えることができました。一息ついて自分にできることは何か?と、もう一度考えていたら、選手時代にどんなことをしていたのか?と一昔?前を思い巡らし、他県より来た私を暖かく励ましてどんな時にも変わらず応援しつづけてくださった方達の心に支えられ、ここまで来たことを想いました。

去る2月25、26日と地元、黒部でV1の最終節が行われました。たくさんの方が選手同様「めぐちゃん頑張れ!」と監督一年生の私にエールを送ってくださいました。今私にできること?それはみなさんの力をお借りしてよりアクアらしく元気いっぱい、みなさんに愛されるチームになるよう努力すること。また、戦う選手一人一人が力強く生き活きとした顔でコート走り回るチームであり続けることだという答えに辿り着きました。この気持ち忘れず、いろいろな決断に迷うことなく新しいことにもチャレンジしたいと思っています。これからもみなさんと一緒にアクアフェアリーズを作っていくしたいと思います。

## おかやま国体4位入賞

北陸電力 監督 上野 利克

昨年「晴れの国おかやま国体」に出場し、チームとしては2年ぶり7回目の国体となった。

1回戦の香川クラブ(香川)戦は順当にストレート勝ちし、続く準々決勝は、最大の山場である過去国体3連覇の東北リコー(宮城)との対戦。第1セットは終始リードされて失ったものの、第2セット以降はブロックと繋ぎのレシーブ力、そして何より勝ちたいという精神力で相手を上回りフルセットの末逆転勝利した。

準決勝は地元の岡山選抜チームとの対戦。第1セットを奪ったものの、第2セット以降はいいところでオーバーネット反則をとられ、なかなかリズムに乗り切れない苦しい展開が最後まで続き、フルセットで逆転負けを喫してしまいました。やはり試合の流れで不利な状況に追い込まれたときでも、気持ちの切り替えができる精神面の強さが必要であるとあらためて痛感した。続く3位決定戦でも住友電工(大阪)に敗れましたが、結果として、国体4位に入賞することができた。

今回の国体では、昨年のごとくもあり我々の意地とプライドを賭けて、本来の粘りと繋ぎのバレーに徹し、目標の4位以内入賞を達成できたことは、非常に意味深く今後の自信に大きくつながった。これまでのチームに対するご支援や、応援にかけつけてくださったいました県、協会、関係者の方々に深く感謝します。最後に、今回初めて民泊を経験し、地元の方々の協会の皆様との深い交流の中、試合以外でも大きな感動と感激を得ることができ、国体本来の意味と原点に触れたような気がし、我々にとって非常に心に残る思い出深い国体となった。



## 全国都道府県対抗 中学バレーボール大会

富山県選手団総括 総監督 竹内 康彦

8月に行われた選考会・結団式から約4ヶ月の練習期間の中で、24名の選手達はそれぞれの目標に向かって努力し、技術面は言うまでもなく、精神面でも大きく成長したと思います。「自分を支えてくれる方々への感謝の気持ち」をナイスプレーで返したいという思いを胸に、大阪での全国大会へ臨みました。結果は女子が予選を勝ち上がりベスト32、男子が予選リーグ敗退というものでした。男女とも4ヶ月間で200セットを超える練習マッチをこなし、全国レベルのプレーが随所に見られました。ただ勝利となると現実には厳しいです。体格面に劣る本県にとって、このような全国大会で勝つ進むためには、県全体の指導方針(目指すバレー像)をある程度統一しないと難しいと痛感しました。また、中学生が高校でバレーを続けたいという「夢」がもてる環境作りも急務だと思います。特に男子は部員数の激減が深刻であり、小中高の連携強化という早急に取り組むべき課題が残りました。末筆になりましたが、大会出場にあたりご尽力いただきました県協会の皆様、保護者の方々、その他多くの関係各位に感謝申し上げます。

### 《記録》

- ☆男子予選 富山―茨城(1―2)
- 富山―熊本(0―2)
- ☆女子予選 富山―千葉(2―0)
- 富山―佐賀(0―2)
- 女子決勝1回戦 富山―長崎(0―2)



## 選手公募

### 富山県選抜バレーボールチーム成年男子6人制・女子9人制

#### 公募資格

1. 平成19年国民体育大会の出場資格を有する方
  2. 県民体育大会1部にチームの如何を問わずエントリーできる方
  3. 県協会(強化委員会)が実施する練習、遠征合宿に参加できる方
- \* 公募資格がなくても、練習に参加いただける方も大歓迎します

#### 申込み方法

「富山県選抜チーム参加申込書」(富山県バレーボール協会ホームページ掲載)に所定の事項を記入のうえ富山県バレーボール協会事務局にFAX・メールでお送り下さい。その他お問い合わせは下記までをお願いします。

富山県バレーボール協会事務局

〒930-0887 富山県富山市五福5区1942 アオイススポーツハウス内  
TEL/FAX 076-431-9301 メールアドレス toyama-v@p1.coralnet.or.jp

# 春高バレーに出場して

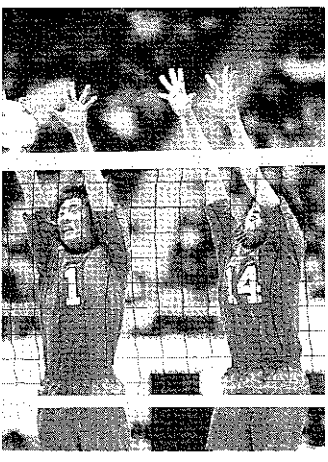
富山第二高校男子二年 西澤 翔

「春の高校バレー」県予選大会で優勝し、二年連続全国大会出場を決めました。今まで厳しい練習を積み重ね頑張ってきた結果であり、部員全員で喜びを分かち合えてとても嬉しく思いました。

南砺福野高校との県大会の決勝戦は出だしの動きが悪く、ミスが目立ち、なかなか自分たちのペースで試合を進めることができませんでした。結果的に勝つことはできましたが、課題が多く残る試合で監督の顔はこわばっていました。

そして全国大会では期待と不安が入り混じる中、試合を迎えました。山形南高校との試合では序盤ミスが続き、練習してきたことを満足に出すことができませんでした。二セット目に入り、ようやく自分たちの思うようなプレーができセツトは奪い返したものの、三セット目の終盤、大事な場面でミスが連続して出てしまい競り負けてしまいました。振り返ってみると、自分たちのミスで苦しい試合展開にしてしまったと思います。

今年の「春高バレー」は終わってしまいましたが、今思うことがあります。僕たち一人ひとりには中学校の頃、特に目立った成績を上げたわけはありません。「春高バレー」に出場できることを夢見ていましたが、その力を持っているとは思っていませんでした。そんな僕たちがここまでやってこれたのは、卒業された先輩方や保護者の応援、また富山第一高校の理事長先生はじめ多くの先生方の支えがあったからこそと感謝しています。このあと「春高バレー」三年連続出場を目標に頑張っていきます。ご指導よろしくお願ひします。



富山第一高校女子バレー部 黒田 沙織

私たちは今年も春高に出場し、昨年果たすことが出来なかった全国で勝つことを目標として頑張ってきました。だから全国大会出場が決まり、ずっと憧れであった代々のオレンジコートに立った時は嬉しくて仕方ありませんでした。

初戦延岡学園との試合は練習の成果である粘りが出てフルセットの末、目標であった全国大会での勝をあげることが出来ました。この時は本当に嬉しくて涙が出ました。

二回戦の市立船橋との試合も波に乗り、ストレートで勝つことが出来ました。三回戦は名門で優勝候補とも言われる八王子実践。自分たちのバレーがどれだけ通用するのかわからない。今二歩のところで負けてしまったけれど、ずっとシーズンゲームでした。今までは「このまま負けたらどうしよう」と焦ったかもしれませんが、この時は「結果に関係なく、ずっとこの試合をしたい」という気持ちで、バレーが楽しくて仕方ありませんでした。だから負けたときは、悔しさと満足感が入り混じった不思議な気持ちでした。

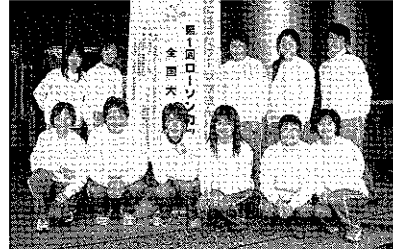
春高を終えて今までのつらい練習に耐えてきたからこそその喜びがあったし、バレーをしてきて良かったと心から思いました。この経験を生かし、次はインターハイに出場して今度は春高以上に自分たちが満足いく試合が出来よう毎日の練習に励みたいと思います。



# Toyama 富山県家庭婦人バレーボール連盟

ローソソニッククラブ (ラジクラブ)

いそじ大会 TOYAMA



会場(グランディ21)にてにっこり(宮城県)



桜島を背景に(鹿児島県)

いそじ大会 (高岡)

ことぶき大会 (高岡)



(鹿児島県)



ガンバルゾー1(奈良県)

## 表彰者

富山県バレーボール協会特別表彰

追彰 米屋 正治 氏

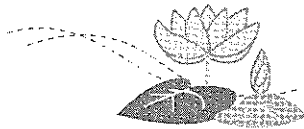
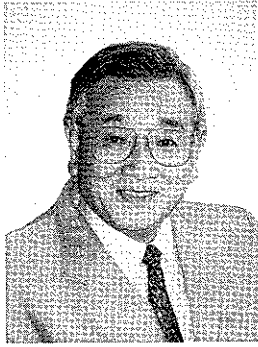
石川 春樹 氏

## お悔やみ申し上げます

米屋 正治 氏

富山県バレーボール協会副会長  
黒部市バレーボール協会会長

米屋様は2000年富山国体で準優勝をなしたげたKUROBEアクアフェアリーの生みの親として、また、本県協会の競技力向上はもとより、多年にわたり協会発展に多大なご功績をあげられました。残念ながら平成17年10月帰らぬ人となりました。ご冥福をお祈り致します。



## 第12回Vリーグ開催

氷見市バレーボール協会 林 由紀夫

平成18年2月氷見市ふれあいスポーツセンターにおいて、東レ・アロース、堺ブレイザーズ、旭化成・スパークスを迎え、豊田合成・トレフェルサのホームゲームとして、第12回Vリーグが行われました。最近、盛り上がりつつある男子バレーボールを、二日間で約4000人の観客にトップレベルのプレイを間近で見させていただくことができました。

前回、3年前に開催したVリーグと違い、今回は初のホームゲーム開催と云うことで、開催地と豊田合成・トレフェルサとの打合せが大変重要になりました。豊田合成・トレフェルサには1年以上前から継続的に氷見市で強化合宿を組み、さらに、バレーボール教室や垂直跳び大会、紅白戦等の交流会も開催していただき、市民と多くの交流を図っていただきました。大会時にも、試合コートでバレーボール教室を行っていただくなど、身近に感じる趣向を展開していただきました。

次回、第13回Vリーグ氷見大会は、平成19年1月に開催が予定されています。豊田合成・トレフェルサには、地元チームとして基礎が固まってきたいま、日本のトッププレーヤーとしての試合を展開し、多くの観客に大きな感動を与える使命感が膨れあがってきているようです。

関係各位には、今後とも変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



molten  
For the real game

Soft Touch  
Synthetic Leather  
molten  
MVSJIT

For the real game

「プレーヤーの技術や意志が100%発揮される時、スポーツは本物になる」  
私たちモルテン・ブランドは、この信念をもとに  
世界に類のないボールと  
スポーツエキップメント・メーカーとして  
つねに完璧な製品づくりを目指しています。

株式会社 **モルテン** 東京本社 〒130-0003 東京都墨田区横川5丁目5-7

www.molten.co.jp

# 平成18年度富山県バレーボール協会競技日程

富山県大会				全国・北信越大会
日程	種別	競技会名	会場	
4月	9	㊦	春季総合男女選手権大会	入善町総合体育館
	23-29:30	㊦	春季高校男女兼中部日本総合予選会	県総体センター・他
5月	23	㊦	春季総合男女兼中部日本総合予選会	滑川市総合体育館
	14	㊦㊧	実業団男女優勝大会県予選会	北陸電力体育館
	20	㊦	家庭婦人いそじ・ことぶき県予選会	県総合体育S・中アリーナ
	21	㊦	クラブカップ男女選手権県予選会	上市町総合体育センター
	28	㊦	クラブカップ男女選手権県予選会	上市町総合体育センター
6月	28	㊦	高校男女総合体育大会	県総体センター・県西部体センター ありそドーム
	3-4	㊦	高校男女総合体育大会	県総体センター・県西部体センター ありそドーム
	11	㊦	全国ママさん県予選会	高岡市(竹平記念体育館)
	18	㊦㊧	県体一部成年一部男女国体予選会	朝日町文化体育センター
7月	25	㊦	県民スポーツ祭夏期大会	黒部市総合体育センター
	25	ビーチ	ビーチバレージャパン県予選	岩瀬浜
	1-2	㊦	ペシカカップ小学生大会県予選会	黒部市総体・福野町体
	2	㊦	マスターズ県予選会	婦中町体・婦中速星小体
	8	㊦	県体一部(高校)少年国体予選会	黒部市総合体育センター
	17	㊦	社会人男女優勝大会県予選会	上市町総合体育センター
	22-23	㊦	県中学校総合選手権大会	黒部市総体・入善町総体
	23	ビーチ	ビーチバレー選手権(北信越予選)	岩瀬浜
	29	㊦	県体2部 中学の部	砺波地区中学体育館
	30	㊦	県体2部 一般男女・壮年の部	砺波地区体育館
9月	30	㊦	県体3部 婦人の部	県西部総合体育センター
	3	㊦㊧	北信越クラブ県予選会	上市町総合体育センター
	17	㊦	秋季一般男女兼全日本総合予選会	南砺市井波体・福野体
10月	24	㊦	2006TOYAMAレオニス大会	県総合体育センター
11月	15	㊦	家庭婦人KNB杯決勝大会	小杉町総合体育センター
	3	㊦	家庭婦人ミスノ杯シニア大会	県西部総合体育センター
	5	㊦	スーパー9フェスティバル県予選	日本曹達体育館
	5	㊦	秋季総合男女県選手権大会	竹平記念体育館(三協アルミ)
12月	12	㊦	家庭婦人ローソンカップ県予選会	入善・上市
	11-12:19	㊦	県高校秋季新人大会	県西部総体・福野体・他
	18	㊦	県中学選抜体育大会	黒部市総合体育センター
12月	2-3	㊦	県小学生大会	県西部総合体育センター
1月	20	㊦	高校選抜県予選会	富山市総合体育館
2月	11		同上(決勝)	県総合体育センター
	3	㊦	県中学新人大会	黒部市総体・県西部総体
7月	29-30		第11回ヒスイカップ	朝日町文化体育センター
7月	29-30		第19回北信越小学生大会	富山市総合体育館・他
8月	8-9		第27回北信越中学校総合競技大会	黒部市総体・入善町総体
1月	27-28		第13回Vリーグ氷見大会	氷見市体育センター
3月	10-11		第9回Vリーグ黒部大会	黒部市総合体育センター

社団法人 **全国旅行業協会** 会員  
 財団法人 **富山コンベンションビューロー** 賛助会員  
 社団法人 **富山スポーツ・コンベンション実行委員会**

各種スポーツ大会の  
 宿泊・交通・お弁当の  
 手配はお任せ下さい

富山県知事登録旅行業 第3-226号

有限会社 **タイセイツアース**

〒939-2306 富山県富山市八尾町井田5516-1  
 TEL:076-455-8211 FAX:076-455-8222  
 e-mail: taiseico@topaz.ocn.ne.jp  
 ホームページURL: <http://www.cty8.com/taiseico/taisei.html>